

平成28年度 部局長マネジメント方針

たちばな しずか
副市長 立花 静



私の決意

副市長に就任させていただいて4年目を迎えました。これまでの民生保健分野に加え、今年度から建設水道の分野も担当することとなりました。全国的な人口減少化時代と少子高齢化が加速度的に進む中で、今までの施策の見直しや新しい施策の創出など、ソフトとハードのコラボレーションを行う必要があります。市民の皆様が将来にわたって市民の皆様が安心して快適な生活が送れるよう持続可能なまちとして発展していけるように、平成28年度では、特に次の4点を取り組んでまいります。

まず、交通アクセスの整備として、本年1月に大阪府の戦略本部会議において大阪モノレールが本市瓜生堂まで南伸されることが決定されました。このことを受け、駅周辺の施設計画について検討してまいります。また、JRおおさか東線の新駅について平成29年度末の開業に向けて引き続き事業を進めてまいります。さらに、ラグビーワールドカップ2019花園開催に向け、東花園駅前ターミナルの整備を行います。

次に、東大阪市版地域分権に向けた取り組みです。平成25年度よりまちづくり意見交換会を通じて、「自分たちのまちは自分たちでつくる」機運の醸成を図っているところですが、今年度は東大阪市協働のまちづくり推進審議会を設置し、東大阪市版地域分権の実現に向け具体的な検討を進めてまいります。

次に、安心して子どもを生み、育てられるまちの実現に向け、妊婦健診にかかる公費負担額の増額と妊婦の個別歯科検診及び府内初となる産後健診の助成等を行います。また、公立で初めてとなる認定こども園2か所について平成29年4月の開設をめざし整備を進めてまいります。

最後に、平成27年10月から導入されたマイナンバー制度について、平成28年1月からマイナンバーカードの交付が始まり、カードの有効活用として全国の指定コンビニエンスストアで住民票などの各種証明書の交付が可能となりました。今後より一層の普及促進に努めてまいります。